

第39号  
 令和7年3月1日  
 発行 藤岡市小中学校PTA連合会  
 編集 広報委員会  
 責任者 広本多伊  
 印刷 刷印

すべては子どもたちの未来のためにー藤岡市小中学校PTA連合会の新たな取り組みー

市P連会長 阿野 剛士



令和六年度藤岡市小中学校PTA連合会会長の阿野剛士と申します。皆様には日頃より本連合会の活動に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。私たちの目指すところは、本市の子どもたちが心身ともに健やかに成長し、安心して学ぶことのできる教育環境を整えることであり、そのためには家庭、学校、地域社会が一体となり、それぞれの役割を果たしながら協力し合うことが何よりも重要であると感じております。

これまで多くの皆様にご支援をいただき、PTA活動に積極的にご参加いただいたことに深く感謝申し上げます。さらに、各学校においては、保護者、教職員、学校運営協議会、そして地域住民の皆様が一丸となり、子どもたちを支えるための多岐にわたる取り組みが行われております。こうした努力の積み重ねによって、地域全体が子どもたちを見守り、支える温かい環境が築かれていることは、本市の大きな強みであり、誇りでも

あると感じています。

本年度、PTA連合会として新たな取り組みを模索し、PTA改革の第一歩として「親子で学ぶ教育講演会」を企画・実施いたしました。この試みは、家庭、学校、地域がともに子どもたちの教育について深く考え、学び合う場を市P連として提供することを目的に開催されたものです。特に今回は、教育長をお招きし、コミュニケーションに関する講演を通じて、地域全体で子どもたちを育てる重要性について再認識する機会を設けました。また、基調講演として県立ぐんま天文台の観測普及研究員の方に宇宙についてお話をさせていただき、子どもたちはもちろん、保護者の皆様にも大きな興味と感動を持っていただけたことと思います。講演後に寄せられた感想の中には、「親子で学び合う」という新しい視点が新鮮だった」「子どもと一緒に教育について考える機会の大切さを改めて感じた」という声が多くあり、今回の試みが非常に意義深いものであったと実感しております。

このような新たな取り組みを成功裏に終えることができたのも、皆様のご理解とご協力のおかげであり、改めて深く御礼申し上げます。PTA活動は決して一人や一部の力で成り立つものではなく、保護者、教職員、地域住民が力を合わせ、子どもたちの未来のために具体的な行動を起こしていく共同の役割を果たすものだと考えております。

私たちが日々の活動を通じて強く心に抱いているのは、「すべては子どもたちの未来のために」という思いです。この思いを共有し、行動に移していただいた保護者の皆様、教職員の皆様、そして地域の皆様へ、心から感謝の意を表します。そして、PTA連合会が単なる組織ではなく、子どもたちの明るい未来を共に描き、実現していくための大切なコミュニケーションであり続けられるよう、皆様の温かいご支援とご協力を今後もお願い申し上げます。

最後にありますが、藤岡市小中学校PTA連合会がこれから子どもたちのために一層の貢献を果たしていけるよう、引き続き皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。そして、私たちの子どもたちが希望に満ち溢れた未来を築き上げることができまよう、心から願っております。併せて、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

第三回の青少年健全育成大会では、「子どものSOSきこえていますか」の講演を受講しました。小さなSOSに気づけていないこと、今後些細なSOSを見逃さないように子どもたちと日々の生活面・学校生活でのSOSに気づき対応できるように注意していきたいと改めて実感しました。

そして、最終の第四回では、「中学生の気持ちライラ、ムカムカ」をテーマとし開催致しました。思春期の子ども、親の言うことを聞かない子どもにどのように対応をしたら良いか悩まれている保護者の方がいて、お互いのお話をし、お互いの意見を聞き家庭に持ち帰り、少しでも子どもとのコミュニケーションをとって子育てに役立てることができたのなら、より良い時間になったのではないのでしょうか。

目指し、子育てや家庭教育に関するテーマについて話し合いや情報交換、講演会の受講といった活動を毎年行っています。今年度は、第二回の会議にて「子ども同士のトラブル」というテーマにて意見交換をいたしました。それぞれの家庭環境も違う、年齢、性別も違う子どもをもつ皆さんとのコミュニケーションは緊張もありましたが、それぞれの体験談を聞かせて頂き短い時間ではありましたが、お話しすることができ、聞いてもらえたことで、同じようなトラブルを抱えていたことなどに共感し、少しでも気持ちが楽になり救われた方もいたように感じました。

藤岡市教育委員会生涯学習課の方々に準備やサポートをして頂きありがとうございました。

そして家庭教育委員の皆様、お忙しい中、夜の会議に参加して頂きありがとうございました。

おかげさまで一年間やり遂げることが出来ました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

今後、引き続き保護者の皆さんの学びの場として、学んだことを広めて頂けたら幸いです。

今後の家庭教育委員会の発展と充実を願っています。一年間本当にありがとうございました。

美九里東小学校PTAは、本部役員を中心として環境、保健安全、体育、広報、家庭の五つの委員会を構成され、校長先生をはじめとする先生方のご協力のもと活動してきました。

一年を振り返って

家庭教育委員長 橋本 亜貴

藤岡市P連の家庭教育委員会は市内小中学校より代表する家庭教育委員で構成されています。家庭教育委員会は子どもたちの健全育成とともに成長する保護者のあり方、家庭教育の向上を

と少しでも感じて頂けたのであれば幸いです。

美九里東小学校PTAは、本部役員を中心として環境、保健安全、体育、広報、家庭の五つの委員会を構成され、校長先生をはじめとする先生方のご協力のもと活動してきました。

二回ある、環境整備作業では全校児童と保護者の方々に参加していただき、スムーズに作業を行うことができました。年六回ある資源回収では、地域の方々のご協力でたくさん回収することができました。ご支援ありがとうございました。

美九里東小学校PTAは、本部役員を中心として環境、保健安全、体育、広報、家庭の五つの委員会を構成され、校長先生をはじめとする先生方のご協力のもと活動してきました。

美九里東小学校PTAは、本部役員を中心として環境、保健安全、体育、広報、家庭の五つの委員会を構成され、校長先生をはじめとする先生方のご協力のもと活動してきました。

美九里東小学校 PTA活動を振り返って

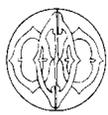


航空写真を撮る前の六年生

九里西小学校の六年生と一緒に行くことになり、交流を深め楽しく行くことができました。そして今年度は美九里東小学校開校百五十周年を迎えました。これを記念して、航空写真の撮影をしました。校庭に人文字で本校の校章の形づくりをするにあたり、児童・教職員だけでなく、地域・保護者の方三十五名にも参加していただき、計百四十三名で素晴らしい人文字を作ることが出来、とてもいい思い出になりました。

最後にPTA活動にご協力していただきました先生方や保護者の皆様、子どもたちを暖かく見守りご協力いただきました地域の皆様へ心より感謝申し上げます。

小野小



PTA活動を振り返って

小野小学校PTAは、本部役員と各専門委員会が構成され、先生方ご協力のもと活動してきました。今年度の活動は、運動会や環境整備作業、いじめ問題解決に向けた教育懇談会など、様々な行事を概ね予定通り実施することができました。なかでも運動会は、昨年に続き学年ごとに時間を分けながらも充実した内容で開催されました。



みんなで頑張った運動会

た。多くの保護者の協力もあり、子どもたちの生き生きとした姿が印象的でした。子どもたちの負担を軽減しながらも、参加者全員が楽しいひとときを共有することができました。

また環境整備にも力を入れ、学校だけでなく通学路の安全点検も実施しました。さらに、いじめ防止をテーマとした教育懇談会を開催し、いじめ問題にどう向き合うべきかを改めて考える機会となりました。これらの活動を今後も継続し、子どもたちが安心して学び、遊べる環境づくりを目指していきます。

前述にもありますように、学校行事については負担軽減を目的に簡素化を図り、伝統を大切にしながらも効率的に進めました。また、PTA業務の電子化を進めたことも大きな成果です。アンケートや連絡事項のオンライン化により、保護者同士の連携がスムーズになり負担が大幅に軽減されました。不安の声にも丁寧に対応しながら移行を進めた結果、多くの保護者から「便利になった」との声をいただいています。

これらの活動を通じてPTAは学校や地域と連携しながらより良い環境づくりに努めています。今後子どもたちのためにできることを考え工夫を重ねていきたいと思っております。一年間PTA活動にご協力頂き本当にありがとうございました。

### 鬼石小



#### 創立五十周年と、完全復活した運動会祭囃子

昭和五十年に、鬼石中央小、三波川東小、譲原小が統合され鬼石小学校になりました。私が小学生の頃は、まだ三波川西小、美原小とありましたが、平成十一年に合併になりました。統合や合併を経て、今年度五十周年を迎えました。

PTAでは、前年度PTA会長、金澤由実委員長を中心に四十年記念誌を参考にさせていただきました。記念誌、記念品、式典などの会議を重ねました。会議で決まり、今までに行ったのは阿野剛土市P連会長によるドローンでの航空撮影です。児童が少ない中、鬼石小の校章を形どり、今までにないドローンでの素晴らしい撮影になりました。式典や制作物はまだ先になりませんが、思い出に残るような周年行事を作り上げられればと思っています。

あと一つ鬼石小の活動で欠かさないのは、運動会での祭囃子の演奏です。祭囃子保存会様と春ごろから協議し、学校からの呼びかけもあり、夏にはすべての児童が夏祭りの練習に参加しました。

以前は六年生のみだったのですが、今年度から参加した児童が残るよう、五、六年生の参加に決まりました。本格的な練習は、久しぶりに運動会での祭囃子という事で夏休みから始まりました。その間にも、保存会の皆様にはお手本の動画を撮っていただき、貸し出しのパッドに送り、練習が出来るようにしていただきました。練習時には、先生方も見に来ていただき子ども達の頑張っている姿を見学していただきました。計六回の練習、リハーサルを行い本番を迎えました。様々な方々の協力があり、



五十周年記念写真

久々の運動会のお囃子演奏は、大成功を収めました。児童が少ない学校ではありませんが、多くの方々の協力があり成り立っていると感じられる一年になりました。

### 美土里小



#### PTA活動を振り返って

本校のPTAは本部を筆頭に六つの委員会に分かれています。今年度は昨年のコロナ禍後の活動に慣れてきたこともあり、良いところは引き継いで、より良くできるところは改善していこうという形で取り組んできました。

保健委員会は学校保健委員会の様子を見学し、校内安全委員会では学校の排水溝の掃除や教室のエアコン掃除等の環境整備作業を行いました。

六月には会員研修委員会主催で、本校卒業生のソプラノ歌手である浅見怜奈さんと、ピアノの後の藤香音さんにお越しいただき、ふれあいコンサートを開催いたしました。低学年と高学年の二部に分けての演奏を聴かせてくださり、後輩の児童たちに音楽の素晴らし



ふれあいコンサート

さを感じさせてくださいました。また、体育委員会では主に運動会の準備片付け等に関わらせていただき、広報委員会は各競技の撮影に入らせていただきました。その中で感じたことは、昨年まで限定されていた撮影場所がどこでも撮影可能になったり、児童のテントは撤廃したりと、色々な点において教員にも保護者にも心にゆとりをもちながら開催できたと感じました。今年度も応援人数に制限はなく、児童もたくさんの方々の応援の中で、笑顔で嬉しそうに頑張る姿が見られました。

その他、授業参観や修学旅行、持久走大会等、無事に行うことができ、感謝しております。

今後も感染症が心配される時期もくるかと思いますが、PTAが子ども達のために何が出来るか、どんな方法が最善かを常に考えつつ、一丸となり新たな取り組みにも励んでいきたいと思っております。

最後に、この一年間PTAの活動にご協力いただきました先生方、保護者の方々、そして子ども達を優しく見守っていただきました地域の方々にも心より感謝申し上げます。今後ともお力添えを頂けたら幸いです。ありがとうございます。

### 藤岡第二小



#### PTA活動を振り返って

本校PTAでは「出来る人が、出来るときに、出来ることを、笑顔で」をスローガンとしており、先生方、保護者の皆様、地域の皆様ご協力のもと今年度も活動を行って参りました。

夏休みに実施した環境整備では大勢の方にご参加頂きました。親子での参加者も多く、各教室の天井扇風機やエアコンフィルター等を皆で汗をかきながら一生懸命清掃したことはとても良い思い出です。

また運動会では事前準備を五、六年生が、当日の手伝いのほとんどを六年生が担っていて、そのキビキビとした動きや主体的に役割を果たす姿には目を見張るものがありました。昨年に引き続き今年同時開催および保護者観覧が可能となりましたので、各学年の表現演目やリレー競技・マーチング等々で子ども達の一生懸命な姿や成長ぶりを見ることが出来、感動された方も多かったのではないかと思います。一方で、他の行事との兼ね合いや暑い時期の練習で時間を十分に取れない等の理由で、今年度は試験的に十一月開催となりました。競技数の減少や諸々の省略による時間短縮・過密スケジュールを感じた運動会でもありました。運営委員会でも感染症対策や先生方のご負担軽減については理解しつつも、「もう少し進行に余裕を持たせて欲しい」「子ども達もきちんと楽しめる思い出に残るような運動会であって欲しい」というような意見が多数ありましたので、次年度以降の参考として、子どもたちの記憶に残る良い経験の場となるように先生方と協議していきたくと考えています。

最後になりますが本年度PTA活動にご協力頂きました先生方、保護者の皆様、地域の皆様にご心より感謝申し上げます。子ども達の笑顔を守るために今後とも引き続きPTA活動へのご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。一年間ありがとうございました。



運動会にて六年生によるマーチングの様子

### 小野中



#### PTA活動を振り返って

小野中学校は小野連携型小中一貫校プランを掲げており、九年間の学びを大切に、地域とともに子どもを育む学校を目指しております。伝統産業である瓦屋根の下、毎日生徒たちは、のびのびと授業を受けています。

小野中学校PTAは本部役員を中心に、学年、保体、補導、広報、家庭教育の五つの運営委員会が構成された活動を行っています。今年度のPTA活動の主なものは、SDGsの一環で令和四年から開催している、卒業等で不要になった体育着や制服の譲渡会です。本部役員の方々が中心となり声掛けや物品の回収などを積極的に行いま



制服譲渡会の様子

した。とても評判がよく大変喜ばれております。

次にグリーン・クリーン作戦です。先生、生徒、保護者が協力し、校内校外の清掃をします。学校全体が綺麗になり、過ごしやすく安全で清潔な空間で授業ができます。

そして、いじめ問題解決に向けた小野中学校区教育懇談会では、小中学校職員、PTA、地域の方が参加しグループになり、いじめが起これにくい地域や学校づくりに向けて、大人ができる事について話し合いました。意見の中で多かったのが、挨拶について「大人が率先して挨拶や感謝を言うように心がけていこう」という意見です。次に多かったのは「子どもの話を良く聴く事で家族でのコミュニケーションを大事にしよう」という意見が出ました。

PTA活動を通して、改めて人との繋がり大切さや、学校、家庭、地域の三本柱で協力していく事の重要さを実感しました。楽しく安全に生徒達が学校生活を送れるように、コミュニケーションを大事にしていく事は継続していきたいです。

最後にPTA活動に協力していただいた皆様の方々に感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

### 神流小



#### 多くの仕事を知り職業選択の幅を広げる

神流小学校ではPTAが主催する行事として「職業人に話を聞く会」と題し、毎年六年生を対象に実際の仕事を行っている方々を学校にお招きし、仕事のやり甲斐や体験談等を児童に伝え、将来の選択肢の幅を広げる取り組みを行っております。

今年度はタイエットトレーナー、アロマセラピスト、看護師、保育士、営業、林業、パティシエ、消防士、パーソナルトレーナー等の多種多様な専門職の方にご協力頂き、講師としてお話をさせて頂きました。

児童はやってみたい仕事や興味がある職種を自分自身で三つ選択して授業を受けました。自分が興味を持った仕事の講師の下で、男女関係なく話に聞き入る児童の姿が印象的でした。質問したり、メモを取ったりと「学ぶ」事に対してみんな積極的になっていました。

私は営業職の講師として参加させて頂きました。お話をさせて頂き感じた事は、営業をはじめ販売、接客等の商品を販売する職種に就かれている親御さんも多いかと思えますが、仕事は耳にした事があるけど、実際の仕事内容がよく分からない児童が多く感じられました。授業中は私の講義に真剣に耳を傾けてくれたり、聞いてくれたりと営業、販売の職種に興味を持ってくれる児童がたくさんいて非常に嬉しく感じました。

実際に授業中、私から児童に「両親の仕事や仕事内容はわかりますか?」と質問をさせて頂いた所、職種はわかるけど、仕事内容は分からない児童が一定数いました。

思い返せば私も家で自分の子どもに仕事で何をやっているか、やったかなどを話してあげる機会が中々無かったので、家庭での会話の中でも子どもの職種探しややりたい、やってみたい職業へのきっかけが始まっているのだと改めて感じました。

最後に日頃よりPTA活動にご理解、ご協力を頂いている皆様への感謝と共に、将来を担う子ども達を地域の方々で見守って頂けるように、今後ともお力添えを頂きますようお願い申し上げます。



職業人に話を聞く会

### 藤岡第一小



#### PTA活動を振り返って

藤岡第一小学校PTAの年間行事は、四月の授業参観から始まり、保護者と教職員の皆様の協力の下、一年間PTA活動に従事する旨の挨拶がありました。

六月には安全委員会による交通安全教室が行われました。春休み

に発生した踏切事故を踏まえて、JR職員を講師にお迎えし、踏切の渡り方や非常ボタンの押し方など、実際に模擬踏切を使用してご指導いただきました。

七月には藤岡祭りで六年生によるマーチングパレードが行われ、猛暑の中、日頃の練習の成果が見事に発揮されました。PTAも楽器運搬や交通誘導、熱中症を未然に防ぐ対策に注力し、児童の演奏を支えました。

夏休み中には「親子で読書チャレンジ」と題して読書に親しむ企画を実施したり、九月の環境整備作業では、児童がより快適に学校生活を送れるよう机の天板交換、エアコン、扇風機、換気扇の清掃等が行われました。

運動会では、体育委員会、安全委員会、広報委員会を中心に事前準備から当日の運営、写真撮影が行われ、運動会終了後は多くの保護者に教職員と力を合わせてテントなどの撤収作業を手伝っていただきました。

十月の学校保健委員会では、「輝け藤岡第一小の健康作戦」と題して、理想的な学校生活を送るための生活習慣（早寝早起き、朝食、運動、睡眠の必要性）を児童が寸劇で発表し、熱心にメモを取る児童の姿がありました。

十一月の東連携型小中一貫校いじめ問題解決に向けた教育懇談会では、児童会本部役員による取組の発表があり、お互いの声掛けや挨拶運動、思いやりがいじめ問題の解決につながることを強調し、多くの賛同を得ました。

十二月の親子講演会では、講師にピアノの福田真顕先生をお迎えして、シヨパンやベートーベンなどの本格的なピアノ曲からテレビ・映画・クリスマスの定番曲まで演奏していただき、児童、保護者全員が楽しめました。

様々な活動を通して子どもたちの成長を感じられた一年となりました。

最後に、この一年、PTA活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。今後子ども



親子講演会「ピアノ演奏とお話『自分らしさって何だろう?』」

もたちの安全と成長を見守っていただけたら幸いです。

### 美九里西小



#### 開校百五十周年を振り返り

美九里西小学校PTAは本部役員・各専門委員会が構成されています。今年も、先生方・保護者の皆様・地域の皆様のご協力のもと力を合わせて活動しています。特に全校生徒五十九人と少ない学校ですが、どの学年もそして学年を越えても仲のいい学校だと思えます。そのせいか、保護者の皆様や地域の皆様もとても協力的でPTA活動でもその力を十分発揮してもらい活動していました。

今年も、例年通り環境整備や運動会、あいさつ運動、懇談会などさまざまな活動が行えました。特にあいさつ運動・環境整備では地域の皆様のご協力があることを再確認できる活動でした。自然豊かな環境で、地域の方々に見守られとてもいい環境です。そして、今年も開校百五十周年で、航空写真を撮りました。少ない生徒数ですが、保護者の皆様・地域の皆様・保育園の児童の皆様と大勢のご協力もあり、記念になる行事となりました。

ました。なかでも、運動会では、一保護者としてもとても感動をいたした行事でした。PTA活動をしていた子どもたちの成長を近くで感じられることはとてもありがたいことだと感じます。運動会の準備では、前日準備をしていると、子どもたちからありがたみの挨拶があったり、片付けに関しても、積極的に保護者の皆様に手伝っていただきスピーディーに行う事ができ、地域のつながりの強さを実感する事ができました。

最後に、今年度もPTA活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。今後とも、ご協力願いたいと思います。一年間ありがとうございました。



笑顔の絶えない、子どもの成長を感じられた運動会

### 東中



#### PTA活動を振り返って

東中学校では、「高い知性、豊かな心、たくましい体を身に付け、郷土を愛する生徒の育成」を目指して、「自主・挑戦・共生」を学校教育目標に掲げ、それを実現するために、学校、地域の方々、保

護者が連携、協力し様々な活動に取り組んでいます。

東中学校PTAは、本部役員と進路科教・保健・体育・健全育成・家庭教育の五つの委員会が構成され、中体連の応援、藤岡祭りでの補導、広報誌「高翔」の発行、駅伝大会運営の協力など一年を通じて活動しています。

その他の主な活動の一つとして、資源回収を年六回開催しています。毎回協力して頂いている事業所を回り、資源の段ボール、新聞紙などの回収を行います。また、多くの近隣の方が学校への資源の持ち込みをして頂いています。そういった地域、近隣の方々のご協力でたくさん資源を回収することができました。ご支援ありがとうございました。

もう一つの活動として、十一月十七日、毎年恒例のPTA親子環境整備作業を実施しました。この作業は、校舎内や校庭、学校周辺などの清掃を親子と先生で行います。作業を通じて、先生と保護者と生徒のコミュニケーションも深めることができます。中学校生活で親子一緒にいることのできる活動はなかなかないと思います。

最後に本年度、PTA活動にご協力いただきました多くの皆様、心より感謝申し上げます。これからも東中PTA活動への協力をよろしく願います。



保護者も参加した環境整備作業

### 鬼石北小



#### 今も昔も、地域住民で支えながらつくる学校行事

年々、少子化に伴い児童生徒数の減少が憂慮される地域社会ですが、鬼石北小学校の運動会では周辺保育施設の保育園児からPTA役員だけでなく、地域の消防団、育成会やスポーツ協会などの子どもから大人まで地域住民が数多く参加し、協力のもと開催される地域イベントのひとつとなっています。

毎年開催される全校児童によるソーラン節は運動会の主要な見所のひとつとなっており、一年生から六年生までが一丸となった演舞は日々の練習と努力の成果を感じさせてくれるものでした。子どもたちの成長の姿を目前にし、胸が熱くなる瞬間を感じられたのは保護者だけではなく、日々見守り支え続けてくれる地域の方々もまた同じ気持ちで共有しているのではないかと思います。

子どもたちの競技だけに限らず保護者参加型の地区対抗種目では綱引き、玉入れ、リレーなどの競技から毎年白熱した演目による誠実性、健全性、高潔性を通じてより一層の団結の強さを発揮する場にもなっています。また、このような学校行事を記事に起こすにあたり、地域住民の方々を通して様々なお話を伺うことが出来ました。

中でも学校行事の際に欠かせない校歌ですが、鬼石北小学校の校歌を作曲された小森宗太郎さんは鬼石浄法寺地区出身、NHK交響楽団打楽器奏者として活躍され、数多くの打楽器楽曲を作曲、ティンパニー奏者としても著名です。

同じく鬼石浄法寺地区出身の小森宗太郎さんの息子である小森昭宏さんもまた有名な作曲、編曲家であり、主な作品に「げんこつやまのためきさん」「おべんとうばこのうた」「いとまきのうた」音

楽物語「窓際のトットちゃん」編曲作品「黒猫のタンゴ」など有名です。

大人から子どもまで幼少期から見聞きし口ずさんでいた馴染みのある楽曲たちが身近な地域社会から育まれていたことに想いを馳せると、今日まで培われてきた地域の歴史や風土、目にする景色までもが日常でありながら人々と繋がる事の尊さ、築き紡がれてゆく心の豊かさを感じさせてくれました。

PTA運営委員の役員を通じて、この様な気付きやコミュニケーションを深められた事もまた子どもたちだけでなく、保護者である私自身を成長させて頂けた事と思えます。貴重な機会を賜りましたこと、またご協力頂きました地域の皆様と先生方、PTA役員の皆様へ心より感謝申し上げます。



鬼石北小学校運動会

### 鬼石中



#### PTA活動を振り返って

昨年度までのコロナウイルスも落ち着きを見せ、本来の姿に戻りだした鬼石中学校では、今年度も様々な活動を執行することができました。



PTA環境整備作業

鬼石中学校は鬼石小と鬼石北小とともに地域連携を重視し、鬼石地区で行われる「鬼石夏祭り」、浄法寺地区で行われる「盆踊り」があり、これらは地域をあげての大きな行事であり、たくさんのお客さんで賑わう一大イベントです。開催日当日にはPTA本部役員と教職員でパトロールを行い、子ども達が安心して楽しめるよう、活動しています。PTA教育講演会では、どんな情報が必要か協議し、子ども達にあった講師を選定し、講演会を行うことができました。

西中



西中PTA活動について

令和六年度の西中PTAは、二百八十世帯の会員と三十八人の先生方でスタートいたしました。昨年度の組織変更により、役員は本部役員会と三つの専門委員会、そして、各市P連の委員から組織されることになりました。三つの専門委員会とは、文化委員会、環境厚生委員会、安全指導委員会です。加えて、市P連家庭教育、市P連広報、市P連街頭補導の担当から成り立っております。各委員会の委員長と市P連関係は、それぞれの支部の長が担い、支部の連絡員が三つの委員会に分かれて活動を行いました。

PTA役員の会議は、運営委員会という形で年に六回行いました。今までより回数を減らし、役員や先生方の負担を減らし、日頃からグループラインを利用して連絡し合ったり、意見を出し合ったりしました。活動の内容ですが、安全指導委員会、球技大会(庚申山)や西翔祭(みかぼらい館)などの校外行事時に、街頭に立つて生徒たちの交通指導を行ったり、各学年の行事日に、保護者車両の校内駐車場誘導を行いました。環境厚生委員会は、年に二回の学校保健委員会を開催したり、環境整備日は、保護者や教職員、生徒たちが協力しながら廊下の床磨き、体育館の掃除、また日頃できないエアコンや扇風機の掃除などをし、校内の美化に努めました。また、文化委員会は、年一回のPTA新聞を発行し、学校の様子を新聞にまとめました。どの活動も役員や先生方を中心に話し合い、予算の割り振りや活動内容について、計画的に進めることができました。また今度PTA活動について、何をどのように行っているか委員



PTA環境整備活動で校内をピカピカに

の方々に分りづらいつつありますが、道員の片付けなども手伝い用するなどの工夫をして、全会員に分りやすい、また参加しやすいPTA活動を展開していきたいと考えております。世帯数の減少に伴い、役員の選出など厳しい面もありますが、これからも、子どもたちの健やかな成長とより良い学校教育のために、改善し続けるPTAでありたいと思います。一年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

日野小



PTA活動を振り返って

日野小学校は、たくさんの方々に囲まれたなかで、「かしこくやさしく、たくましく」を目標に、一年生から六年生まで、児童全員が学年関係なく、仲良くお互いに助け合いながら学校生活を送っています。

今年度はコロナ禍前に戻ったように、予定されていた行事を無事に行うことができました。これは、先生方、保護者の皆さま、地域の皆さまのご協力があったからこそだと思います。PTA活動といたしましては、有価物回収、プール監査、運動会や運動会の前日準備、地域合同環境整備等がありました。九月に行われた運動会では、前日の準備から地域のボランティアの方々にご協力いただき、運動会当日は種目をスムーズに進行でき

平井小



PTA活動を振り返って

平井小PTAは本部役員を中心に五つの専門委員会が活動しています。今年度は、次年度からは三つの専門委員会が活動していきます。

今年度主な行事としては保健給食委員会主体のAED講習会、研修委員会主体の親子ふれあい教室、全体で取り組んだ環境整備作業、みんなが楽しみにしていた運動会、去年に続き順位ではなく一人一人



みんなで頑張った運動会

よう、フォローしていただいたり、道具の片付けなどもお手伝いしていただきました。運動会で子どもたちが持っている力を発揮し、頑張っている姿を見ることができたこと、本当に嬉しく思っています。十一月には「ウエストドリームプラン」という西連携型小中一貫校で行われる、地域クリーン作戦もありました。住みよいふるさとづくりを目指して、自分たちの住んでいる場所を地域全体で綺麗にしていき、ごみの分別や回収、リサイクル資源の持ち寄り等を通して、SDGsについても各ご家庭で話す機会になったと思います。また、毎日の登下校の見守りや、毎週行われている読み聞かせ等、日頃から子どもたちが安全に、そして楽しく学校生活を送れるようサポートしてくださった先生方、保護者の皆さま、地域の皆さまに心より感謝申し上げます。今後ともお力添えいただけますようお願い申し上げます。

北中



PTA活動をしなければ見えたかったもの

北中学校は「生徒が主役の学校づくり」を目指し、校長先生をはじめ多くの先生達が熱心にその情熱を子ども達に注いでくれています。私達PTA役員や各専門委員会のメンバーも、微力ながら参加させて頂きました。

北中学校では生活行動目標として伝統となっている、みそあじ運動(身だしなみすっきり、掃除すっきり、挨拶パツチリ、時間きっちり)や、今年度は生徒達が考え



頑張った運動会

子どもたちが決めたタイムと向き合い走るマラソン。どの行事もたくさんの方に参加していただきました。行事を行う事ができたのも先生方、保護者、地域の皆さまのご協力があったからです。ありがとうございました。今年度は体育館の改修工事があり校庭も全面使用できなかったのですが、子どもたちの一生懸命な姿を近くで見られよかったです。新たに綺麗になった体育館で活動する姿を見るのが今から楽しみです。



体育祭、感動のフィナーレ

たスローガン「志向」を掲げ、エーJエンシー(常により良いものにしよう)を実践し、自分達力で成長していきます。北斗祭ではたくさんの方々のアイデアを形にし、生徒・先生(学校全体)がワンチームになった姿に多くの大人達が感動しました。そして、体育祭フィナーレの合唱では多くの大人達が涙したのではないのでしょうか?北中の全ての生徒が、その成長した姿を私達大人に見せてくれました。いつの間にか勇気や感動をもらったのは、逆に大人の方だったのかも知れません。たくましく成長している子ども達ですが、将来の夢を持ち、時には悩み・苦しみを抱える時もあるかも知れません。体は大きくなって、まだまだ大人のサポートが必要ですが、これからも子ども達が笑顔で学校生活を送る為に、先生方・保護者・地域の皆さん・ポリリスの方々やPTAが協力・連携して、私達の宝物に「未来を生きる力」を「頑張れ北中」最後に：振り返ってみると、PTA役員として何か成したかと言われると胸を張って言えるものは無いかも知れません。子ども達は中学校生活の中で、家では見せない努力をし、一歩一歩成長していますし、学校や先生方へ特別な事をした事ありません。ただ、それ(P.T.A)の出来る幕がない(平和)も良かったと思います。PTA活動をしなければ見えなかった「子ども達の成長する姿」や、「PTA役員の仲間や先生達との想い出」は自分自身の財産となりました。

令和6年度PTA連合会役員表 and 令和6年度広報委員表. Includes a table of officers and a list of public relations committee members.

編集後記

たくさんの方々のご協力により第三十九号藤岡市P連だよりを無事に発行することができました。今年度の市P連だよりはペーパーレス化に伴い、学校連絡メールにて配布させていただきました。私たちPTAは、学校・地域の方々の協力のもと、安心安全な環境を整え、子どもたちが充実した学校生活を送れるよう、これらをも連携しながら活動していきたいと思っております。最後に、発行にあたりご協力いただいた皆様により感謝申し上げます。ありがとうございました。